

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

6

Jul 2022
Vol.325



【ときめき人】

登米耕人塾

【特集】

いざという日のために

【今月の表紙】

バイオリン一日体験教室

(関連記事14ページ)





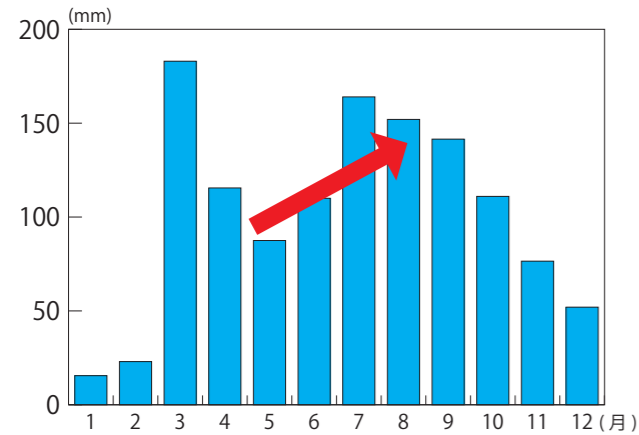
令和元年度台風19号津山町石貝川堤防決壊現場

特集

いざという 日のために

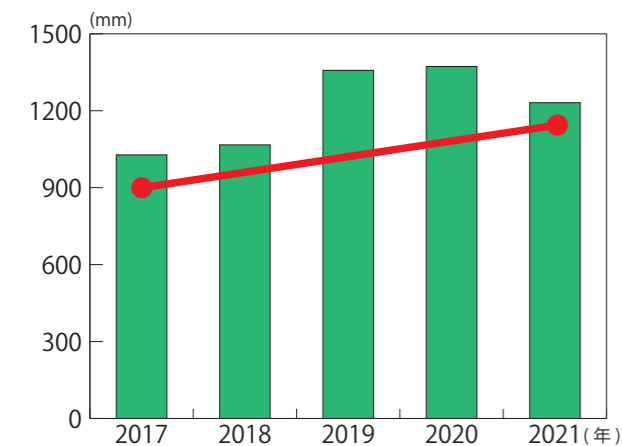
これから梅雨に入り、雨や台風などが増える時期を迎えます。
大雨による洪水や地震など自然の力が引き起こす災害は、いつ発生してもおかしくない状況です。
今号では、自然災害に対する日頃の備えや、災害が発生した際に取りるべき行動を考えます。

■市内の2021年の月別降水量(津山町野尻)

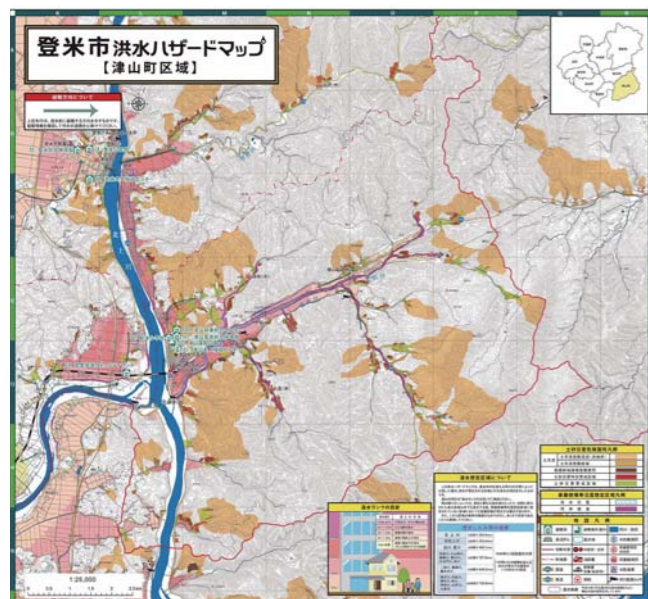


※登米市雨量監視システム

■市内の年間降水量の推移(津山町野尻)



※登米市雨量監視システム



災害時の情報収集手段

市メール配信サービス



市メール
配信サービス

防災、防犯、市の行事などを登録されたメールアドレスに随時配信しています。パソコンや携帯電話などで登録可能です。

市雨量監視システム



市雨量
監視システム

市では、登米町、東和町および津山町に設置した6基の雨量計の情報を公開しています。10分間、1時間ごとの雨量や降り始めからの積算雨量などが確認できます。

緊急告知ラジオ



市内の家庭や事業所に無償で貸与している緊急告知ラジオは最新の防災情報を発信しています。コンセントと電池の両方に対応しており、災害時に停電が起こった場合でも使用できます。緊急告知ラジオは、最寄りの総合支所に問い合わせください。

市洪水ハザードマップ

大雨によって河川が増水し、堤防が決壊した場合に浸水の恐れがある場所(浸水想定区域)を、浸水の深さに応じて色分けしています。また、避難時の心得、過去の水害情報、緊急連絡先や避難場所なども掲載しています。

ハザードマップは全戸配布しており、市公式ホームページにも掲載しています。



洪水ハザード
マップ



令和元年度台風19号津山町南沢川

災害の被害を抑えるために

減災は、災害による被害を最小限に抑えるためにあらかじめ行う取り組みです。普段の生活から意識することで被害を軽減することができます。

災害を引き起こす大雨や台風

これからの時期は、日本に接近・上陸する台風や、梅雨時期の大雨などによって、大規模な自然災害が発生しやすい季節です。

近年は、短時間に狭い範囲で非常に激しく降る雨が頻発。川が急激に増水して堤防が決壊し、道路や住宅に浸水する被害が発生しています。気象警報を発表するような台風や豪雨は、ややもすると命に危険が及ぶ恐れがあります。

令和元年度日本台風(台風19号)の記録的な大雨は、関東や東北地方の広い範囲に甚大な被害をもたらしました。市内では300棟を超える家屋が被害を受け、死者1人、負傷者2人を出す事態となりました。また、雨の影響による土砂崩れや道路の損壊で、通行止めになるなど、市内各所に大きな傷跡を残しました。

災害時は情報が命 正確な速報の入手を

市は、緊急時の災害情報などを市民の皆さんに伝える方法として、「メール配信サービス」を運用しています。登録したメールアドレスに災害発生時の重要な情報をメールでお知らせしており、緊急告知ラジオや屋外放送を聞きのがした人、市外にいる人でも情報を得ることが出来ます。

また、災害から命を守るために、避難場所や自分の身の回りにどのような危険箇所があるのかを、日頃からハザードマップなどで確認しておきましょう。避難に要する時間や今まで気付かなかつた危険箇所を把握するために、実際に避難経路を歩いてみるのも効果的です。家族や地域で声を掛け合い避難することが大切です。

いざというときに身を守るためには、危険を感じたら早めに避難行動を起こせるよう準備しておくことが重要になります。



総務部防災危機対策室
川村 好伸係長

日頃からの備えを

いまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、また、地震や局地的な大雨、台風などの自然災害は毎年発生しており、人の想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から「いざという日」のために備えておくことで、被害を少なくすることができます。災害による被害を最小限にするには、自分や家族の安全を守るために取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が協力して取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要です。その中でも「自助」が基本であり、「自らの命は自らが守る」という意識を持ち行動することが大切です。

また、「公助」として、市では、FM化した屋外放送設備、緊急告知ラジオ、緊急速報メール、市公式ホームページ、市公式ラインなど、さまざまなツールを活用して災害に関する情報を発信していますので、常に意識してください。

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というものはありませんが、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、被害をできるだけ少なくするために、避難経路や緊急時の連絡体制の確認など、改めて「いざという日」に向けた備えをしておきましょう。

被災を最小限にするためには、自助・共助・公助それぞれが、災害対策力を高め、連携することが大切です。行政からの支援が全体に行き渡らせるには時間がかかります。それぞれが今できること、家族や地域でできることを考え、備えておくことが被災に繋がります。

防災・減災の対策は多岐にわたりますが、日頃の備えは行動が伴ってこそ意味があります。命を守るために減災対策を日頃から意識付け、維持継続させていくことが大切です。

■避難の目安になる警戒レベル

警戒レベル	避難行動	避難情報
5	緊急安全確保	既に災害が発生しています 命を守るための最善の行動をしてください
4	避難指示	速やかに避難所へ避難してください 避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう
3	高齢者等避難	避難に時間がかかる高齢者などは、 危険な場所からの避難を開始してください その他の人は避難の準備をして自発的に避難をしてください
2	大雨・洪水・高潮警報 (気象庁)	避難場所や避難経路の再確認をするなど、 避難に備え自らの避難行動を確認してください
1	早期注意情報 (気象庁)	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、 災害への心構えを高めてください

■非常用持ち出し品リスト

- 食料品(水、レトルト食品、缶詰など)
- 医薬品(常備薬、マスク、生理用品など)
- 貴重品(現金、身分証明書など)
- 衣類(下着、タオル、靴など)
- 日用品(ナイフ、懐中電灯、ティッシュペーパー、モバイルバッテリーなど)
- その他(ヘルメットなど)



自然災害に備えて

行政は災害に備え、地域の安心・安全のため、より正確で迅速な情報発信をできるように取り組んでいます。

また、各地域のコミュニティでも、行政区長や自主防災組織を中心に自らの地域を守る活動をしています。近年は新型コロナウイルスの影響により、防災訓練を自粛している地域が多い状況ですが、感染症対策に力を入れながら、防災の意識を高めていくことも必要です。

命を守るための行動を

災害時は、正しい情報に基づき、適切な行動を起こすことが大切です。
「まだ大丈夫」と考えるのではなく、危険だと感じた場合は声を掛け合い、避難を始めましょう。

情報に基づいた行動を

自然災害が発生する恐れが高まったり地震が発生して、避難が必要な状況となった際には、市から避難情報が発表されます。避難情報は、避難行動や避難のタイミングを分かりやすく伝えるため5段階の警戒レベルで発信します(「避難の目安になる警戒レベル」参照)。これらの警戒レベル、災害情報などを確認し、災害への意識を高めてください。

地震に備える

地震は台風や大雨と違い、突然発生します。倒れそうな家具には転倒防止器具を付け、動線となる通路には物を置かないようにしましょう。夜間の避難に備えて懐中電灯やスリッパなどを準備する、家族の安否や所在の確認方法を話し合っておくなど、日頃より地震への対策を行う必要があります。

非常時の持ち物は十分ですか

地震は台風や大雨と違い、突然発生します。倒れそうな家具には転倒防止器具を付け、動線となる通路には物を置かないようにしましょう。夜間の避難に備えて懐中電灯やスリッパなどを準備する、家族の安否や所在の確認方法を話し合っておくなど、日頃より地震への対策を行う必要があります。

避難するときの注意点

いざ避難が必要となると、緊急事態ということもあり焦ってしまいがちです。落ち着いて行動をするようにしましょう。

■避難前に確認すること

- ・火の元を確認する
- ・ガスの元栓を閉める
- ・電気ブレーカーを落とす
- ・戸締りを確認する

■避難時の行動と服装

避難するとき、大雨や暴風の中を避難所へ歩いて向かう可能性があります。けがを防止する安全な服装で避難しましょう。

また、隣近所に声がけをして、助け合いながら行動しましょう。

Interview

災害に負けない生徒を

生徒は、学校生活3年間で防災の基礎知識、災害時における避難行動、防災訓練での避難所開設訓練などの訓練を通して、自らが考え行動する防災対策者を目指して学習しています。また、地域住民・保護者などと連携し、災害に向けての準備を進めています。

有事の際に適切な行動がとれるように、生徒・教職員・保護者の防災意識を高め備えていきます。



佐沼中教頭
及川 浩さん

困っている人を助けるために

地域の危険な場所の再確認、地震・火災時の避難行動などを学習しました。その中でも私は、簡易担架づくりが印象に残っています。身近にある物で人の命を助けられる可能性がある

ことを知ったので、いざというときは学んだことを生かして行動に移していきたいです。避難所開設訓練もあるので防災についてより理解を深めていきたいです。



佐沼中3年
下山 依奈さん

Information 04

市職員募集

ともに登米市を支える仲間を募集します



受付期間：5月13日(金)～6月8日(水) ※当日消印有効

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格など	第1次試験日程
上級 (大卒程度)	行政	8人程度	平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 平成13年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	7月10日(日)
	保健師	3人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、保健師の資格を持つ人(令和5年4月30日までに取得見込を含む)	
	建築	1人程度	平成5年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)において正規の建築に関する課程を修めて卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	
	土木	2人程度	平成5年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)において正規の土木に関する課程を修めて卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	
中級 (短大卒業程度)	幼稚園教諭 または保育士	3人程度	平成5年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭と保育士の両方の資格を持つ人(令和5年3月31日までに取得見込を含む)	
上級 (大卒程度)	行政 (病院事業)	1人程度	平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 平成13年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	6月26日(日)

※会場や試験内容など、詳細は市公式ホームページでお知らせします

■募集要項・申込書の入手方法

【ダウンロード】市公式ホームページ内「職員採用情報」からダウンロードできます

【郵送での請求】封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、下記2点を同封してください
 ・宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)
 ・連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙

【市役所等窓口】 迫庁舎2階人事課または各総合支所市民課で配布します(平日午前8時30分～午後5時15分)
 行政(病院事業)については登米市民病院南館1階医療局経営管理課でのみ配布します

【申し込み・問い合わせ】

行政(病院事業)：医療局経営管理部経営管理課(人事係) ☎0220(21)6888
 上記を除く職種：総務部人事課(人事研修係) ☎0220(22)2145

最新情報は市公式ホームページにて随時更新します



Information 01

ポーランド共和国に対する人道支援 寄付金口座を開設

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で、本市はホストタウンとしてポーランド共和国ポータルチームの事前合宿を受け入れました。現在、ロシア連邦によるウクライナ侵攻により、多くのウクライナ国民が周辺国に避難しており、ポーランド共和国でも多くの避難民を受け入れ、支援しています。市ではポーランド共和国による避難民の救援活動を支援するため、人道支援寄付金を受け付けています。

▼ゆうちょ銀行 00150-41515686「登米市ポーランドへのウクライナ人道支援金」
 ※寄付金は駐日ポーランド大使館から寄付先として紹介された社会福祉法人福田会の寄付金口座へ送金します
 【問い合わせ】総務部市長公室(政策マネジメント係)
 ☎0220(22)2090

Information 02

市立病院に就職希望の看護学生を奨学金で支援します

■市看護師奨学金
 【貸付対象者】看護師養成施設に在学し、将来看護師として市立病院などに勤務しようとする人
 【募集人員】6人程度
 【貸付金額】月額10万円以内
 【貸付期間】貸付決定月から看護師養成施設を卒業する月まで(看護師養成施設の修学年数を限度とします)
 ※要件を満たした場合は、償還が全額免除になります

■市看護師修学一時金
 【貸付対象者】看護師奨学金貸付対象者のうち希望者
 【募集人員】6人程度
 【貸付金額】20万円以内
 【償還方法】無利子貸付とし、看護師奨学金貸付の最後の月から10年以内に償還
 ※償還免除制度はありません
 ■共通事項
 【連帯保証人】2人
 【申込方法】郵送または持参
 【審査方法】書類および面接(7月下旬予定)
 【受付期限】6月30日(木)
 【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(管理係)
 ☎0220(21)6888



医療局ホームページ

Information 03

水道週間作品コンテスト 作品を募集します

6月1～7日は水道週間です。市は、水道に関する標語や作文を通じて、水の大切さを多くの皆さんに感じてもらうため、作品を募集します。私たちの生活に欠かすことができない「水道」への理解と関心を深め、きれいな水と美しい自然環境を守りましょう。

【募集内容】

募集作品	対象	題材	規格
標語	制限なし	水道に関するもの	はがき1枚に1点
作文	小中学生	水道に関するもの	小学1～3年生＝800字以上 小学4～6年生＝1200字以上 中学生＝1600字以上
図画	小中学生	水道に関するもの	画用紙4ツ切判(54㍉×38㍉)
習字	小学生	小学1～3年生＝「みず」 小学4～6年生＝「水道週間」	半紙



【申込期限】6月7日(火)
 【申し込み・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係) ☎0220(52)3313

市内で暮らす
新婚さんを応援します

新婚世帯に対して、住宅の購入費用、賃貸住宅の賃借に係る費用、引っ越しの際に要した費用など、新生活のスタートアップの費用を支援します。

【対象要件】令和5年3月31日までに婚姻届を提出して受理された、次の全てに該当する夫婦

- ① 補助申請日において、新婚世帯の夫婦の住民票に記載された住所が申請する住宅の所在地になっており、申請日から継続して市内に居住する意思があること
- ② 婚姻日(婚姻届を提出し受理された日)における夫婦いずれかの年齢が49歳以下であること
- ③ 夫婦の双方または一方が、過去にこの制度に基づく補助金交付を受けていないこと
- ④ 住居の取得費について、登米市住まいサポート事業補助金の交付を受けないこと
- ⑤ 夫婦が市税を滞納していないこと
- また、夫婦が市外から転入している場合は、転入前の市町村民税について滞納が無いこと

【補助上限額】補助対象経費を

【補助対象経費】

住宅取得費用	婚姻を機に、新たに市内で住宅を購入する際に要した費用/新築費用、建売住宅または中古住宅の購入費用
住宅賃貸費用	婚姻を機に、新たに市内で住宅を賃借する際に要した費用/3か月分の家賃および共益費、敷金、礼金、仲介手数料 ※勤務先から住宅に係る手当が支給されている場合は、その額を除きます
引越費用	婚姻に伴う夫婦の引越費用/引越業者または運送業者に支払った費用(市内への転居に限る)

合計した金額(補助上限額) 30万円

※申請する場合は、事前に担当課へ連絡ください

【申し込み問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
☎0220(58)5562

住宅用新エネルギー設備の
設置費用を補助

新エネルギー設備の導入を促進するため、機器の購入や設置費用を補助します。

【対象機器】木質バイオマス燃焼機器

【対象者】次の要件を全て満たす人
① 市内に住所があり、住宅に機器を設置すること
② 交付決定日以降に機器を設置すること
③ 市税に滞納が無いこと
④ これまで当該補助金を交付されていないこと

【補助金額】補助対象経費の3分の1(補助上限額10万円)

【申込方法】申請書と必要書類を提出ください

※申請書は市公式ホームページからダウンロードできます

【申込期限】令和5年3月10日(金)※予算額に達した時点で受け付けを終了します

【申し込み問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)
☎0220(58)5553

登米市ときめき生活
応援商品券を配布します

コロナ禍における市民への生活支援、市内経済を活性化するため、市内取扱店で行うことができる「登米市ときめき生活応援商品券」を配布します。

【配布】一人あたり3千円分

【対象者】5月1日時点で登米市に住民登録がある人

【配布期間】6月30日までに、ゆうパックで送付します
※世帯主へ世帯分の「商品券」

を配達します

【利用可能期間】7月1日〜12月31日

【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(地域ビジネス支援係)
☎0220(34)2706



詳細は市公式ホームページを確認ください

病院事業だより

⑤登米市病院事業における米谷病院の機能と連携

～市民の皆さんと未来の病院事業と一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～



米谷病院 千葉 正典 院長

最近の医療制度は複雑になってきました。増え続ける医療費削減のため、国は昔のような一般病床だけでなく、医療費制限を加えた病床をつくりました。一般の人にはなじみがなく、登米市民病院、米谷病院、豊里病院の市立三病院が同じ病院のように見えるでしょうが、実は違います。登米市民病院は必要な医療を施した分だけ医療報酬が付与される一般病床、米谷病院と豊里病院は医療予算の枠の範囲内で包括的に治療を行う「地域包括ケア病床」と「療養病床」で構成されています。本来は、一般病床で症状が安定すると早期に退院する事になっていますが、地域包括

ケア病床は、急性期を經過し、症状が安定した患者に対して在宅や介護施設への退院に向けた医療や支援を行う病床になり、最大60日の入院が可能です。また療養病床は、継続的に入院加療を必要とする慢性疾患の患者(点滴栄養継続や酸素継続投与が必要な病状など)が入院する病床となり、機能を明確に分化しています。以上のことから米谷病院の機能は、軽症の救急と、急性期病状は落ち着いたものの自宅に帰るのはまだ無理であるとか、リハビリしてから家に帰りたい、または大腸ポリープ切除のために入院が必要といった患者の治療と療養が中心になります。この複雑な病床をうまく利用するためには、ケアマネジャーや病院の地域医療連携室の相談員が重要な役割を担います。

高齢者や急変しやすい持病の家族がいる際は、普段から主治医のみならず、これらの職員と急変時の対応と医療連携について普段から話し合っておくことが大切です。

■米谷病院の役割

登米市立米谷病院は、地域住民の医療、健康管理および衛生思想向上の必要性から、住民の自主的組織である産業組合を基盤に医療機関設立の気運が高まり、1944年1月「米谷久美愛病院」として開設が許可され、翌年の45年1月に診療を開始しました。その後、2005年4月の市町村合併により「登米市立米谷病院」となり現在に至ります。11年の東日本大震災で建物に大きな被害を受けたため、19年2月1日に新築の病院として生まれ変わりました。新たに電子カル



テを導入、院外処方への転換、CTなどのX線設備、臨床検査機器を一新し、ポリープ切除など内視鏡治療もスムーズにできるようになりました。超音波検査も頸部、腹部、心エコーが可能です。

また米谷病院では、訪問診療、学校や職場などの各種検診、特別養護老人ホーム嘱託医や、救急告示病院など、地域の人たちが安心して暮らせる医療と、皆さんから支持される病院を目指しています。

【稼働病床数】地域包括ケア病床=32床、療養病床=48床

【診療科】内科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科

【その他】難病医療協力病院、重症心身障害児(者)医療短期入所施設

【診療・検診に関する問い合わせ】米谷病院事務局(医事係) ☎0220(42)2007



6月の献血日程

4日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(ブッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(ブッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

お酒やひきこもりなどの悩み抱えていませんか

●アルコール等依存症家族教室

アルコールなどの問題を抱える人の家族が、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を実施します。

【対象者】 飲酒・ギャンブル・薬物などの問題で悩んでいる人の家族

【日時】 6月1日(水)午後1時30分～4時30分

【場所】 石巻保健所登米支所

●高次脳機能障害の家族交流会

交通事故などにより高次脳機能障害がある人の家族や支援者を対象に、日頃抱えている悩みや思いを語り、お互いを支え合う関係をつくっていく場として交流会を開催します。

【日時】 6月10日(金)午後2時～3時30分

【場所】 石巻保健所登米支所
【アドバイザー】 清野智賀子氏
(みやぎ高次脳機能障害ピアサポートチーム七夕代表)

●共通事項

【相談料】 無料

※事前に予約が必要です

【申し込み・問い合わせ】 石巻保健所登米支所

☎ 0220(22)6118

認知症の理解を深める
サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成する講座を開催します。

【日時】 6月22日(水)午後1時30分～3時

【場所】 米山総合保健福祉セン

6月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
8日(水)	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士
21日(火)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師
29日(水)	豊里総合支所 13:30～15:30 カウンセラー

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所 ☎0220(22)5554
登米総合支所 ☎0220(52)5054
東和総合支所 ☎0220(53)4113
中田総合支所 ☎0220(34)2311
豊里総合支所 ☎0225(76)4113
米山総合支所 ☎0220(55)2112
石巻総合支所 ☎0228(34)2113
津山総合支所 ☎0225(68)3114
※南方町の人は健康推進課まで ☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

6月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5日(日)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	東和歯科医院(東和町) ☎0220(53)3811
12日(日)	おおたにおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
19日(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
26日(日)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

高齢者の相談窓口
地域包括支援センター



こしやすくなるなど、全身に悪影響が及ぶ恐れがあります。日々の口腔ケアを続けて、介護を必要としない健康寿命を伸ばしましょう。気になることがありましたら、お住まいの地域包括支援センターに相談ください。

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石巻地域	0220(34)7611
石巻分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

自分や家族を守るために
予防接種を受けてください

●風しん抗体検査・予防接種

風しんは、成人がかかると症状が重くなる場合があります。また、妊娠初期の妊婦に感染させると、生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障害が起きることがあります。昭和37～53年度生まれの男性には、過去に公的予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまう恐れがあります。対象者にはクーポン券を発送していますので、ぜひ抗体検査と予防接種を受けましょう。

●ヒトパピローマウイルス感染症予防接種

ヒトパピローマウイルス(HPV)は、性経験のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなど多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。市は、対象者に通知を発送しています。

【対象者】①小学6年～高校1年相当の女子②平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女子

【接種回数】3回

※詳しい内容は、通知を確認ください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎ 0220(58)2116

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



菅野 蒼空くん(迫町山の内) 齋藤 風沙ちゃん(迫町舟橋) 齋藤 陽菜ちゃん(迫町平柳) 佐々木瑛大くん(迫町江合) 佐々木琢磨くん(迫町飯屋) 高橋 夏希ちゃん(迫町品の浦) 千葉 稀心くん(迫町舟橋) 猪股優月羽ちゃん(登米町遠見台)



佐藤 翔くん(東和町米川4区) 大友 菜緒ちゃん(豊里町長根) 佐藤 愛菜ちゃん(米山町清水)

4月中に応募があった子どもたちを掲載しています

桜の名所でごみ拾い

市サポーターが地域貢献

「平筒沼クリーン作戦」は4月20日、平筒沼ふれあい公園で開かれ、市内から13人が参加しました。

クリーン作戦は、市の魅力を発信する活動を行っているシティプロモーションサポーター活動の一環として企画。桜の名所のごみを拾うことで観光地の環境を保全し、登米市を離れた人にSNSで桜の写真を届けることが目的です。田澤亮兵さん＝登米町九日町＝は「日頃からボランティアで環境保全に取り組んでいます。たくさんの人に花見に来てもらって、ごみのないきれいな平筒沼で満開の桜を楽しんでもらいたいですね」と話しました。



参加者たちは満開の桜を楽しみながらふれあい公園内のごみを拾い、景観の維持と参加者同士の親睦を深めました。

地域活性化を目指す

地域おこし協力隊員委嘱

「登米市地域おこし協力隊辞令交付式」は4月1日、市役所迫庁舎で行われ、令和4年度の協力隊員として4人が委嘱されました。

地域おこし協力隊は、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援や、農林業への従事、住民支援などの地域協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る取り組み。市は平成25年度から隊員の受け入れを行っています。観光振興支援員の志田敏典隊員は、「活動を通して市の木工芸や米のブランド力を実感しています。観光を軸にした取り組みにより移住・定住の促進につなげていきたい」と話しました。



地域おこし協力隊員のそれぞれの活動内容は、SNSや動画配信サイトなどで情報発信しています。

子どもの笑顔が満開

なかえ裏通りで縁日開催

「なかえ裏通りご縁日」(同実行委員会主催、村田真夕子代表)が4月24日、迫町佐沼中江地内で開かれました。

ご縁日は、夏祭りなど子どもたちが楽しみにしている行事が新型コロナの影響で次々と中止になり、子どもたちのために何かしたいと近隣の店舗が協力して企画。3回目を迎えた縁日は「小規模だし、屋外なので親子で安心して参加できる」と口コミやSNSを見た親子連れでにぎわいました。実行委員は「裏通りから町内、市内へと人の流れやつながりが広がっていくよう、活動を続けていきたい」と話しました。



飲食店やハンドメイドの雑貨販売、ネイルサロン、金魚すくいなどが出店。青空の下、会場はたくさんの笑顔であふれました。

大空舞うこいのぼり

子どもの成長を願い掲揚

「浅水ふれあいセンター鯉のぼり掲揚」(同センター主催、佐藤武彦センター長)は4月2日、同センター敷地内で開かれ、約80本のこいのぼりを掲揚しました。

こいのぼりの掲揚は、地域の活性化と子供たちが大空を泳ぐこいのぼりのように生き生きと成長することを願い、1994年から続けている取り組み。佐藤センター長は「使用していないこいのぼりがあればセンターへの寄付をお願いしたいですね。地域に根ざした取り組みとしてこれからも続けていきたい。子供たちを集めた掲揚イベントを考えているので、早くコロナが落ち着いてほしいですね」と話しました。



行政区長などの協力で掲揚されたこいのぼりが、地域の願いを乗せて青空に泳ぎだしました。

波蘭との絆を深める

駐日大使が市を表敬訪問

駐日ポーランド共和国大使館のパヴェウ・ミレフスキ大使が4月25日に、迫庁舎や長沼ポート場を「表敬訪問」しました。

市では、東京2020オリパラでポーランドボートチームの事前合宿を受け入れ、地域をあげた支援は女子クオドルプスカル銀メダル獲得をはじめ各種目の入賞の後押しとなりました。長沼ポート場の交流会では、中・高生たちがポーランド語であいさつ。ミレフスキ大使は「すばらしい歓迎をありがとう。登米市は自然が豊かでとても環境の良い所。この環境の中で、すばらしい大人になってほしい」と話しました。



長沼ポート場では佐沼中と佐沼高のボート部員たちが大使を迎え、メッセージボードと支援金贈呈後、乗艇を披露しました。

音楽で地域をつなぐ

バイオリン1日体験教室

「登米フォーラムバイオリン1日体験教室」(登米芸術文化村主催、三浦永年理事長)が4月16日、登米町の宮城芸術文化館で開かれました。

主催団体は、音楽工学講演会や登米市産材を使った楽器制作など、さまざまな事業を展開。この日は、講師にバイオリニストの渡邊多佳子さん、弦楽器製作者の堀西基さんらを迎え、市内の中高生15人がバイオリン演奏を体験しました。参加者は初めて触れる楽器に緊張の面持ちでしたが、音が出るとみんな笑顔に。三浦理事長は「登米を拠点に音楽活動を展開し、将来的にはジュニアオーケストラをつくりたい」と話しました。



参加者たちは講師の弾く曲に合わせて合奏できる程の腕前になり、会場からは大きな拍手が起こりました。



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

舟嶋 玲さん

ふなじま・れい 豊里小4年
豊里町・庚申

お客さんを笑顔にしたい

私の将来の夢は、「花屋さん」です。理由は二つあります。

一つ目は、花屋さんは母の日や誕生日などに、その人に合う花を選んであげているからです。おばあちゃんが花を買う時に、花屋さんにおすすめの花を聞いていたことがありました。その姿を見て、花屋さんは「すごい」と思いました。

二つ目は、花屋さんは花をきれいに包むことができるからです。お母さんの誕生日に、おばあちゃんと二人で花をプレゼントしたことがありました。その時に、店員さんがお花をきれいに包んでいたのを見て、「私もやってみたい」と思いました。

もし花屋さんになれたら、お店に置く花をきれいに飾ったり、自分が作った花束でお客さんを笑顔にしてあげたりしたいです。そのために、花の名前や花言葉などを、今から勉強していきたいです。



松尾 嘉勝さん(83)

忠子さん(83)

豊里町・上町
1960(昭和35)年1月入籍

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

何よりもお互い健康が一番

★第一印象は

【嘉勝】お見合いで知り合ったけど、優しい人でないかなと思ったね。

★結婚当時の思い出は

【忠子】自転車で桜とかいろいろなところを見に行ったね。お互い仕事とかいろいろ忙しくて、あまり遠出できなかったね。

★お互いの性格は

【嘉勝】優しい人だね。

【忠子】たくさん役員とかやって

たからまじめな人だと思うよ。

★夫婦円満のコツは

【二人】長年一緒にいると、必ず意見の衝突とかあるけど、どっちかが一歩引くことだね。けんかしてもなんつごどはないね。あとは、長生きすることが一番だから健康管理やけがしないようにすることだね。健康であれば今まで行けなかった温泉とか旅行さ行けっから、これからも長く二人で生きたいね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

西條 舞さん(22)

さいじょう・まい 津山町・横山10区

★身長と血液型 157センチでO型です。

★現在は 市内の高校に養護教諭として勤めています。生徒がけがをしたり体調を悪くした時に応急処置をすることに加えて、悩み事を聞くなどの心身の健康管理をしています。暗い雰囲気でも来た生徒が明るい表情になって保健室を後にする姿を見ると、自分もうれしくなりやりがいを感じます。

★自分の性格 ものごとを楽観的に考えますね。何事もなんとかなると思ってます。

★趣味は 野球観戦です。楽天のファンですずっと応援しています。

★休日は 買い物に行ったり、家でのおんびり過ごししたりしていることが多いですね。

★理想の男性像 一緒にいて落ち着ける人。自分にはないものを持っていて、お互いに補い合える関係が理想ですね。

★今やってみたいこと コロナで遠出しにくい状況なので、この機会に市内や県内の魅力を再発見したいです。

★登米市について一言 自然が多くて落ち着いて暮らせる雰囲気だと思います。「おかえりモネ」の舞台に選ばれたこともあることから、もっと登米市が発展できればいいなと思っています。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication

～「わが家のアイドル」を募集～

<応募方法> ①氏名(ふりがな)・性別 ②住所 ③行政区 ④生年月日 ⑤電話番号 ⑥掲載する保護者氏名 ⑦コメント(50字以内) ⑧写真データを添付してください<問い合わせ> まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係) ☎0220(22)2147

電子申請 QR コード



阿部 未来ちゃん(1歳)

2021年5月4日生まれ
迫町・下舟丁 茂樹さんの長女
すくすく元気に成長して、たっちも上手にできるようになったね。みんなを笑顔にしてくれて、ありがとう。



高任 凜ちゃん(11カ月)

2021年5月26日生まれ
迫町・八幡 優奈さんの長女
くるんと長いまつ毛が素敵。毎日ハイハイごころうさまです。新生活がんばりましようね、ハイ。



佐藤 翔琉くん(1歳)

2021年4月29日生まれ
中田町・町区 和明さんの三男
いつもにこにこみんなを癒やしてくれてありがとう。お兄ちゃんお姉ちゃんといっぱい遊んでね。

情報場 情報広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

夜間納税相談窓口 (5月・6月分)

【日時】5月26日(木)
6月30日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

募集

上下水道モニターを募集します

市は、上下水道、下水道事業に市民の皆さんの意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すため、上下水道モニターを募集します。

【応募資格】①18歳以上で市内在住の人②上下水道または下水道を利用している人③地方公共団体の職員でない人

【募集人数】20人
【任期】令和5年3月末日まで
【内容】①上下水道事業に関する意見や感想などの提出②モニター会議への出席③上下水道に関するアンケートの配布や回収、事業への協力④漏水などの上下水道施設の異常を

発見した際の通報
【応募方法】住所、氏名、生年月日、電話番号を任意の用紙に記入し、郵送かメールで申し込みください
【応募締切】6月30日(木)
【申し込み・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)
☎0220(52)3313
✉suidosomu@city.tome.nivagrip

ファミリーサポート 協力会員を募集します

市ファミリーサポートセンター事業は、地域で育児の手助けをできる人が、育児の手助けを必要とする人を援助する活動で、協力会員として活動していただける人を募集します。
【協力会員になるためには】

普通救命講習会 受講者募集

目の前の人を救うためには、応急手当の知識と技術を身につけることが重要です。もしもの時のために応急手当の知識と技術を身につける講習を受講しましょう。

【日時】7月17日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター3階大会議室
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料
【募集人数】15人(先着順)
【申込期限】7月10日(日)
【申込方法】電話で申し込み



ひとり親家庭の 就業支援講習会を開催

【講習名】パソコン講習会
【申し込み】7月19日(日)コース

【日時】7月31日～11月6日(毎週日曜全14回)午前9時～午後5時
【会場】宮城県母子・父子福祉センター
【対象】県内在住のひとり親家庭の親か寡婦で、全日程受講できる人
【定員】8人
【費用】教材費など1万6千円程度(受講料は無料)
【託児】3歳から小学3年まで
【申込期間】6月16日(木)～7月11日(月)
【申込方法】講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(年齢)を記入したハガキまたはファクシミリで申し込み
※定員を超えた場合は選考となります
【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内) / 〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺3-7-3
☎022(256)6512

バス停に広告を 掲載しませんか

市民バス停留所への広告掲載希望者を募集します。お店などの広告塔として、ぜひ活用ください。
【対象者】事業所や事務所店舗などを持つ個人または法人
【広告掲載場所(停留所名)】①登米市民病院前(1枠)②佐沼高校北(2枠)③佐沼高校正門前(3枠)④登米総合産業高校前(2枠)⑤若草園(2枠)
【広告サイズ】A1版以内
【掲載期間】掲載決定月～令和5年3月
【掲載料】1枠あたり月5千円
【申込受付期間】随時受付



広告掲載例(若草園バス停前)

【申込方法】申込書に必要事項を記入の上、郵送するか持参ください
※申込書は市公式ホームページからダウンロードできます
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
☎0220(22)2173

税務職員採用試験 受験者募集

【受験資格】①令和4年4月1日において高校卒業後3年を経過していない人および令和5年3月までに高校卒業見込みの人②人事院が①に準ずると認める人
【受験申込期間】6月20日(月)～29日(水)
【申込方法】インターネットから申し込みください
【第1次試験日】9月4日(日)
【問い合わせ】仙台国税局人事第二課(試験研修係)
☎022(263)1111

【募集人数】各科5人ずつ
【募集期限】6月14日(火)
【面接日】6月21日(火)
【訓練期間】7月12日(火)～12月23日(金)
【募集期間】5月27日(金)～7月12日(火)
【面接日】7月26日(火)
【訓練期間】8月5日(金)～11月4日(金)
【共通事項】
【申し込み】最寄りのハローワーク
※事前にハローワークで職業相談窓口で相談の上、申し込みください
【問い合わせ】石巻高等技術専門校
☎0225(22)1719

事業主の皆さんへ 求人申し込みのお願い

令和5年3月の中学校、高校卒業予定者を対象とする求人申し込みが6月1日から始まります。
事業主の皆さんは、新たな人材確保に向けた求人申し込みをお願いします。
【問い合わせ】ハローワーク迫(学卒担当)
☎0220(22)8609

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	迫西大綱第二住宅 6号(平成28年) (迫町佐沼字大綱407番地6) ▶募集戸数=1戸(2DK) / 家賃月額=1万5700円～2万3400円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
市営住宅	豊里横町住宅10号(平成26年) (豊里町横町25番地1) ▶募集戸数=1戸(3LDK) / 家賃月額=2万3600円～3万5200円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。
※詳細は建設部住宅都市整備課または各総合支所市民課に備え付けの募集要項を確認ください
※重複しての申し込みはできません
【申込期限】6月2日(木) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

■溶接科・配管科
主に求職中で、就職に必要な知識と技能を習得したい人を対象に、訓練生を募集します。

石巻高等技術専門学校 訓練生募集

DAIYU HOME CENTER 8

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

ダイユー・イト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒巻400
TEL 0220-23-9433

登米市は自主財源を確保するため、広報のために有料広告を掲載しています。

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFC クマナン
- 網ネオウイング
- コインランドリー 清潔空間
- なごみの家きらり
- 燗ケアサービス(燗)

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
19 ㊤	●熊谷流第50回舞踊公演 【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】指定2500円	熊谷流 ☎ 0220(34)3192
24 ㊤ ～ 25 ㊤	●劇団どんちょうの会 第68回公演 「広くてすてきな宇宙じゃないか」 【開演】24日午後7時 25日①午後2時②午後7時 【会場】小ホール 【入場料】1500円／高校生以下500円	劇団どんちょうの会 ☎ 0220(34)2338
26 ㊤	●衣川喜仁 ふるさとを唄う ゲスト北島兄弟 【開演】午後0時30分 【会場】大ホール 【入場料】指定4000円	民謡衣川会 ☎ 090(2608)5406
30 ㊤	●第6回登米もんじゅ寄席～三遊亭遊馬～ 【開演】午後6時30分 【会場】大ホール 【入場料】1500円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※6月の休館日は、6日、13日、20日、27日です

お知らせ

**万が一のために
市民活動総合補償制度**

市は、市民活動総合補償制度を設けています。これは、市民活動団体や自治会、市が関与しない市民活動をしている人などが、無報酬での公益的な活動中にけがをしたり、誤って第三者を負傷させたりした場合などの不慮の事故を

救済する制度です。保険料は市が負担し、保険会社と契約します。皆さんが加入の手続きをする必要はありません。

【補償対象者】市内を拠点として継続的、自発的な市民活動により、公益的なサービスを提供している個人や団体

【申請方法】事故発生から30日以内に、最寄りの総合支所市民課または事業担当課へ、事故報告書に概要がわかる資料を添えて申請してください

※補償内容などは市公式ホームページ

(仮称)登米市子ども・子育て基本条例(案)に対する意見を募集

市は、子ども・子育て支援の推進に関する基本理念や市が取り組むべき施策の基本事項を定めることによって、子ども・子育て支援を総合的かつ計画的に推進し、全ての子どもが健やかに育つことのできる地域社会の実現を図ることを目的とした条例制定を進めるに当たり、条例案に対する意見を募集しています。

【募集期限】5月27日(金)

【公表する資料】

- ▶(仮称)登米市子ども・子育て基本条例(案)
- ▶(仮称)登米市子ども・子育て基本条例(案)逐条解説

【資料の公表場所】

福祉事務所子育て支援課(南方庁舎1階)、市公式ホームページ、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター、各児童館、子育て支援センター

【意見の提出方法】

▶「条例(案)に対する意見」と記入の上、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください(様式は自由)

▶住所、氏名(団体などの場合は、所在地、名称、代表者名)、電話番号を必ず記入し提出してください

※電話での意見は受け付けていません

【意見の提出先】

福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
〒987-0446 登米市南方町新高石浦130
☎0220(58)2375

✉kosodateshien@city.tome.miyagi.jp

【提出された意見の取り扱い】

「登米市個人情報保護条例」に基づき適切に取り扱います。また、意見の概要および意見に対する考え方を取りまとめた上、後日市公式ホームページで公表します

【問い合わせ】

福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
☎ 0220(58)5562

ねんきんだより

納付が困難な場合は
免除・猶予ができます

保険料を納め忘れたまま、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料の納付が困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、市役所各総合支所市民課国民年金窓口で手続

きをしてください。

令和4年度分(令和4年7月分から令和5年6月分まで)の免除などは7月1日から受け付けます。申請は申請日から2年1ヵ月前の月分までさかのぼれます。また、日本年金機構では、国民年金制度の内容やメリット、保険料の納付方法などを説明した動画をご案内しています。

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

オリンピック選手村 木材活用プラン募集

2020東京オリンピック・パラリンピック大会の選手村建設で使用された「登米市産森林認証材」が、エンブレムを焼印し返還されました。認証木材を未来に引き継ぐため、活用アイデアを広く募集します。

※詳細は、市公式ホームページを確認ください

【応募方法】応募用紙(市公式ホームページからダウンロード)

ムページを確認ください

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
☎0220(22)2173

農地・農業用施設の 災害復旧を支援します

市は、地震により被災した農地、農業用施設の復旧支援を行っています。

【対象者】農地、農業用かんがい排水等施設を所有、管理している個人など

【負担額】復旧費に対して、20～50%の範囲で申請者の負担金が必要となります

【申請期限】6月15日(水)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農林振興課(農地整備係)
☎0220(34)2709

大麻・ケシを発見したら 連絡を

大麻や一部のケシは、法律で栽培が禁止されています。ケシは、春から夏にかけて色鮮やかで美しい大きな花を咲かせるものが多く、ガーデンニングや切り花用の植物として人気があります。しかし、植えてはいけないケシには、園芸

アメリカシロヒトリを 駆除しましょう

用のもと外観が似ている品種があるため注意が必要です。不正栽培、または自生している大麻・ケシを発見したときは、保健所や警察署までご連絡ください。

【問い合わせ】石巻保健所登米支所(食品薬事班)
☎0220(22)6120

アメリカシロヒトリは樹木の葉を食害し、洗濯物や建物に付着するなど問題を起こす不快害虫です。発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除処理をお願いします。

【発生時期】年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【駆除用機器の貸し出し】行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出しています

※駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、市民課窓口へ申請ください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

一日一組限定の特別な空間

萩 セレモニーホール

24時間受付
0220-34-4856(代表)

株式会社 **誠香社**

6月の納税

市県民税・・・1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 6月30日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和4年4月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,633	9,573	10,056	19,629 (▲3)
登米	1,749	2,165	2,335	4,500 (▲5)
東和	2,241	2,818	2,899	5,717 (▲12)
中田	5,275	7,510	7,764	15,274 (▲9)
豊里	2,131	3,065	3,144	6,209 (▲17)
米山	2,834	4,228	4,315	8,543 (▲38)
石越	1,535	2,243	2,237	4,480 (▲8)
南方	2,717	4,011	4,172	8,183 (○)
津山	1,121	1,435	1,565	3,000 (▲7)
合計	27,236	37,048	38,487	75,535 (▲93)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和4年4月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R4	R3	増減数
人身事故発生件数	27件	29件	▲2件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	31人	32人	▲1人
物損事故発生件数	409件	519件	▲110件

※R4年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

飲酒運転は悲惨な事故に直結する重大な犯罪です。「飲んだら乗らない・乗るなら飲まない」を合い言葉に、地域ぐるみで飲酒運転を許さない社会づくりをしましょう。

4月の災害件数

	火災	救急	救助
令和4年累計	5件 (18件)	280件 (1,156件)	5件 (21件)
前年同月	5件	254件	2件

※これからの季節は蒸し暑い日が多くなります。感染症対策をしながら、こまめに水分補給を行い、熱中症にならないよう注意しましょう。

ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時まで

電波はルールを守って正しく使いましょう

6月1～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。不法電波は警察、消防、救急用などの人命に関わる重要無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。総務省は、電波の混信・妨害についての相談などを受け付けています。

【問い合わせ】総務省東北総合通信局(相談窓口)
☎ 022(221)0641



一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】6月24日(金)午後1時～4時10分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

よつ葉マーケットを 開催します

市では、障がいのある人が、生活訓練や作業活動(下請け作業や自主作品の制作など)を通じて、社会とのつながりを保てるよう、市内3カ所の障害者地域活動支援センターを運営しています。

その中のひとつである中央障害者地域活動支援センター(よつ葉ハウス)では、毎月1回、センター内で自主作品の販売会を開催しています。手作りのクラフトバッグ、メモ帳、ビーズストラップなどを販売していますので、ぜひご来場ください。

【開催日】6月28日(火)、7月28日(木)

【場所】登米市中央障害者地域活動支援センター(よつ葉ハウス)

☎ 0220(22)0222

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552

よりよい・ほっと相談

妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。心配なことや不安なことなど、助産師が個別相談に応じます。

【内容】ファミリーライフサークルについて「私の取り扱い説明書」を幸せに生きる」

【日時】6月29日(水)午前10時～11時30分

【場所】迫子育て支援センター

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。

※相談は無料で、秘密は守ります

☎ 0220(58)5558

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

南三陸復興市 100回記念大感謝祭

南三陸復興市は、多くの皆さんから支援をいただきながら開催してきた南三陸町の復興シンボルイベントです。

100回記念となる大感謝祭では、これまで支援いただいた皆さんに対する感謝の思いを込めて、南三陸町自慢の食や文化を発信いたします。

振る舞い企画も多数用意していますので、ぜひお越しください。

【日時】5月29日(日)午前9時～午後2時

【会場】志津川仮設魚市場特設会場(南三陸町志津川字旭ヶ浦8)

【入場料】無料



※コロナ感染防止対策として入場者確認を行います

【問い合わせ】南三陸復興市実行委員会事務局(南三陸町観光協会内)
☎ 090(7077)2550



出産や育児について 気軽に相談ください

解決や未然防止のため、相談を受け付けます。相談は無料で秘密は守られます。

【相談窓口】登米市消費生活相談窓口(南方庁舎2階)
☎ 0220(58)2117

※電話または来訪相談

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。

※相談は無料で、秘密は守ります

☎ 0220(58)5558

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)午前9時30分～午後3時

【場所】南方子育てサポートセンター

※電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター
☎ 0220(58)5558

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。

※相談は無料で、秘密は守ります

☎ 0220(58)5558

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

特設人権相談所開設のお知らせ

6月1日は人権擁護委員の日です。人権擁護委員は、さまざまな人権侵害など、皆さんの問題解決のお手伝いをしていきます。登米人権擁護委員協議会では、この日に合わせ、特設人権相談所を開設します。

【相談・問い合わせ】
▼仙台法務局登米支局(総務係)
☎ 0220(52)2070
▼みんなの人権110番
☎ 0570(003)110



生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。

※相談は無料で、秘密は守ります

☎ 0220(58)5558

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

障がいの自立に向けて「つ」と相談を開設

【日時】6月21日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

生活や仕事の悩み 移動相談日程・場所

開催日	時間	場所
6/14(火)	10:00～16:00	豊里公民館
6/28(火)		石森ふれあいセンター
7/12(火)		米山公民館
7/26(火)		南方公民館

【問い合わせ】そ、えーる登米
☎ 0220(23)8610
FAX 0220(23)8665

ときめき人

Tokimeki bito



人がよろこぶ 思いやりの心を 中高生に伝えたい

迫町・駒木

千葉 和彦さん

ちば かずひこ
1954年生まれ 血液型/A型

Profile

石巻市立大川中、東松島市立矢本第一中、米山中元校長。東松島市立矢本第一中在職中に東日本大震災に遭遇、1200人の避難者を受け入れた。現在は豊里小中学校に勤務。趣味は剣道。



現在、第2期生を募集中。誰もが入塾できます。ぜひあなたの力を貸してください。「登米耕人塾」ホームページ <https://tome-koujinjyuku.jp/>

登米地域の中高生の「人間力」を磨き、地域や社会に貢献する人材を育成することを目的に開設した「登米耕人塾」が、今年度、2期目を迎えた。

震災の翌年、「子どもたちに夢を与えたい」という思いのもと石巻市で活動を開始した「石巻耕人塾」。この運営に携わった千葉さんが中心になり、活動の輪を広げるべく、スタッフとの話し合いを重ねた。塾の立ち上げにあたり、資金面などで苦労があったが、活動拠点となる施設の減免制度を利用したり、事業所や団体などからの支援に助けられながら、開設に向けて頑張ってきた。石巻耕人塾の創設者である木村民雄塾長から人を育てることへの指導を受けながら、機が熟した登米耕人塾はスタートを切った。

待望の第1期は市内中高生29人が参加。塾生は登米市の課題に向き合い討論したり、実践活動として迫町内でごみ拾いの社会貢献活動を主体的に行った。「塾生が、講師の話を目と耳で聞いて自分を高めようと真剣に考える姿に接したとき、やってよかったと感じた」と振り返る千葉さんは「忘己利他」他者の幸せのために尽力するという気持ちを大切にしていけば、人間にとって一番大切なのは何か見えてきます。その心を大切にしながら世界に誇れる登米地域づくりを皆さんと考えていきたい」と続ける。

塾で学び巣立っていく塾生たちが地域を担う人材に育っていくことを願い、耕人塾はこれからも活動を通して思いを発信していく。

編集後記

▼4月より広報係に異動してきました。見やすい、わかりやすく登米市の魅力を伝えられるような広報づくりを目指していきます。カメラの扱い方、広報制作についてはまだまだ未熟ですが、日々学習して明るく元気に頑張っていきます。どこかでお会いした際にはお話ししましょう。(白石)

▼広報係に配属になって、毎日ちむどんどんしています。よりよい広報づくりのため「広聴」活動に奔走していきたく思います。カメラを携えた物腰穏やかなメガネのおじさん、長身で血色不良のおばちゃん、切れ長の目をした元気なお兄さんを見かけたら気軽に声をかけてください。(渡邊)

▼今月号は、新体制になって初めて制作した広報紙です。担当者が代わっても、見やすさ、読みやすさ、伝わりやすさに心掛けた編集方針は変わりません。市の魅力、価値、エネルギーをしっかりと伝え、このまちをまた好きになる紙面づくりに努めます。(佐々木)

登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>

登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

